



からすの足あと

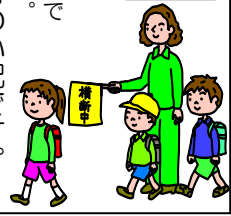
第9号
平成22年
9月13日発行

登下校が心配

学校教育に関するアンケート②



（この号では保護者の方から文章記述で寄せられたご意見について考えます。最も多かったのは、登下校時の心配です。次のようなご意見が寄せられました。）



- ・歩道のない道でいっぱい
- に広がって歩いている。
- 車が来てもよけないので危険。（全学年）
- ・上級生の命令口調の指示が気になる。（一年）
- ・校門からの飛び出しが心配。（二年）
- ・家に帰らずに遊んでいる子がいる。（三年）

- ・横断歩道でない場所
- 道路を横切っている子がいて危険。（四年他）
- （その他）
- ・校区外のゆめタウンで子どもだけの姿を見かける。
- ・お金の貸し借りがあ
- り心配している。
- ・自転車の乗り方が悪い。

これを機会に大人たちが一致団結しませんか

交通安全については「足あと二号」でも特集し、目や耳で確かめることのできような指導をお願いしたところですが、千人を超える全ての児童に浸透するまでは、至っていません。しかし、寄せられた意見の中には、「家でも話しているのですが…」、「注意したけど…」というものもあり心強く思います。また、老人会でも下校指導を行ってくださっています。これを機会に、「南つ子をみんな育てよう！」と意識で取り組めたらと願います。学校でも交通安全教室等に取り組みます。

登校日や校外学習 なぜとろえなの？

保護者からの自然な疑問でしょう。次の理由をご理解ください。

【登校日】

「足あと六号」でお伝えした通り、八月末には教員にたくさん出張研修が課せられています。このこともそろえられない理由です。

【校外学習】

学習を深めるために実施するもので、学習計画に合わせて学年団で実施日を決めます。また、秋の繁忙期に複数学年分のバスを確保することが困難なこともご理解ください。